

『ひょうご孫ギフトプロジェクト』へご寄附いただいた皆さま

## 県産木材玩具『つみヒノキ』をこどもたちへ届けました！

平素から ふるさとひょうご寄附金事業（ふるさと納税）に格別のご理解ご協力を賜り心より感謝いたします。

『ひょうご孫ギフトプロジェクト』へのご寄附により、こどもたちへ県産木材玩具『つみヒノキ』を贈りました。

（※令和元年度～3年度末 県内の民間保育所、幼稚園、認定こども園 300カ所）  
幼稚園、保育園等から、寄附者のみなさまへお礼のメッセージが届いておりますのでご紹介いたします。

兵庫県では今後も、より多くのこどもたちへの寄贈を目指してまいりますので、引き続き、ご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

兵庫県福祉部こども政策課

この度は「つみヒノキ」を寄贈していただきありがとうございました。箱を開けた時は、「きれいな積み木！！」と隙間なく並んだ積み木に歓声をあげていました。

積み木を手にとると「いいにおいがする！！」と匂いをかいだり、音を鳴らしたりして遊び始めました。

「家を作る！」とつみヒノキを積み重ねていき、高くなるとイスを持ってきて、さらに高く積んで喜んでいました。

片付けでは、箱にきれいにいれられるように、友だちと試行錯誤しながら入れようとする姿が見られ、片付けまで楽しむことができました。

今後の保育でも大切にに使わせていただきます。ありがとうございました。



この度は、つみきを寄贈して下さりありがとうございました。積み木を見るなり、興味津々で集まってくる子ども達。友達と一緒に高く積んだり、横に並べて遊び始め、次第にごっこ遊びに発展したり、ドミノをして遊ぶ姿も見られました。一人で何かをしようとするよりも、みんなで1つのものを作ろうとする姿が良く見られました。

片付けが思っていた以上に難しく、苦戦する姿が見られましたが、「こうしよう！」「こうやってみよう！」と考え、片付けることができました。「これ、楽しいね」と言いながら遊ぶ子ども達がとても印象的でした。



いつもと違う積み木の箱を見つけた子どもたちは、「何が入っているの?」と箱を開けてみると、「すごい!」と驚きの声。

ヒノキの香りに気づいた子が、「いいにおいがする」「なにかバニラの匂いみたい」と伝えてくれました。

早速、積み木を使って遊ぶ子どもたち。1本、1本積み重ねて遊んだり、ほかの積み木と組み合わせて大きな家を作ってみたり、いろいろな工夫しながら遊ぶ姿が見られました。

普段使っている積み木とはまた違った形の積み木にとっても興味を持って集中して遊んでいました。今後も保育の中で大切にに使わせていただきます。



この度は、「ひょうご孫ギフトプロジェクト」の県産木材玩具『つみヒノキ』を寄贈していただき、誠にありがとうございました。

年長クラスで積み木の箱を開けると、気持ちが落ち着くような香りが部屋中に広がり、「わあー。それなあに?」「いい香りやなあ」「なんの木やろ?」と口々に話し始めました。手に取って木の温もりを感じたり、香りを楽しんだりして、子ども達はとても新鮮な感動を覚えました。

ひとしきり触れた後、「これで東京タワーを作ろう!」と言って、一人数本ずつ持ち「土台は大きくしとこう」「次は〇〇ちゃんの番やで」と、友達同士で相談したり、声をかけ合いながら、崩れないように慎重に積み木を組んでいきました。完成後はみんなで作ったタワーに大満足で喜び合っていました。

今後も、保育の中で大切にに使わせて頂きたいと思います。素敵な贈り物をありがとうございました。

この度は、つみヒノキを寄贈していただきありがとうございました! 積み木を子ども達見せると「なにそれ~!」「すごい!!」と興味津々でした。

まず一人一人一本ずつ手に取り、積み木のさわり心地や匂いを感じたのですが、「いいにおいがする!」「温泉のにおい」などいろんな声。そのあとは2チームに分かれて積み木遊びを開始! 友達と協力して積み上げたり、黙々と遊んだり様々な様子が見られました。

これからも楽しみながら大切にに使わせて頂きたいと思います。本当にありがとうございました!

